

取扱説明書

保管用
施工説明付き

(シーンコントローラー)

※対象品番は仕様欄をご参照ください。

お客様へ

このたびは、大光電機製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
本説明書は大切に保管してください。

●安全上のご注意

必ずお守りください。

●人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明します。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。
(下図は図記号の一例です。)



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



実行しなければならない内容です。



してはいけない内容です。

! 警告

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る



火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店または弊社「CSセンター」にご相談ください。



●器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わない火災・感電・落下の原因となります。



●周囲温度0~35°C以外では使用しない

火災の原因となります。



●器具の改造、部品の変更は行わない火災・感電・落下等の原因となります。

禁止

分解禁止

! 注意

●器具には寿命があります。



設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。

※目安として、使用条件は周囲温度30°C、1日10

時間点灯、年間3000時間使用。

周囲温度が高い場合、使用時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。

点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。

●お手入れの際は電源を切る

通電状態で行うと感電の原因となります。

●器具の取外しは工事店、販売店に依頼する器具の取外しには資格が必要です。



厳守

施工説明

工事店様へ

施工前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
本説明書は必ずお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

必ずお守りください。

⚠ 警告

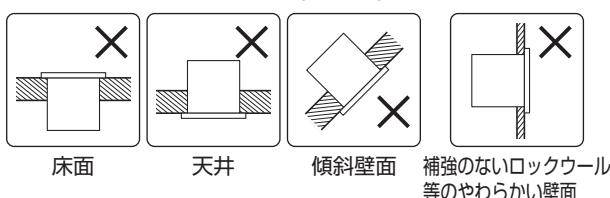
●取付面

- 指定場所以外には取付けない
火災・落下の原因となります。

※この器具は壁面取付専用(埋込式)です。



厳守



●取付面の強度を確保する

取付面が強度不足の場合、落下の原因となります。



水ぬれ禁止

- 湿気の多い場所や屋外では使用しない
火災・感電の原因となります。

※この器具は防水です。



禁止

- ガス機器等の温度の高くなるものの近くに取付けない
火災の原因となります。

●その他

- 取付けは器具本体表示または本説明書に従って確実に行う

取付けに不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災・感電の原因となります。

- 電源線は端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因となります。

●LANケーブルは最後まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災・操作不良の原因となります。

- 器具を壁面の造営材・ダクト等の設備に接触させない
火災・感電の原因となります。

●屋内配線の電源・LANケーブル等は器具に接触させない

火災・感電の原因となります。

●当社製適合照明器具、適合パワーボックスを使用する

指定以外の照明器具、パワーボックスと組み合わせて使用すると、火災・故障の原因となります。

※照明器具、パワーボックスの注意事項については、
照明器具、パワーボックスの説明書をご確認ください。

⚠ 注意



禁止

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付ける
乾燥が不充分な場合、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。

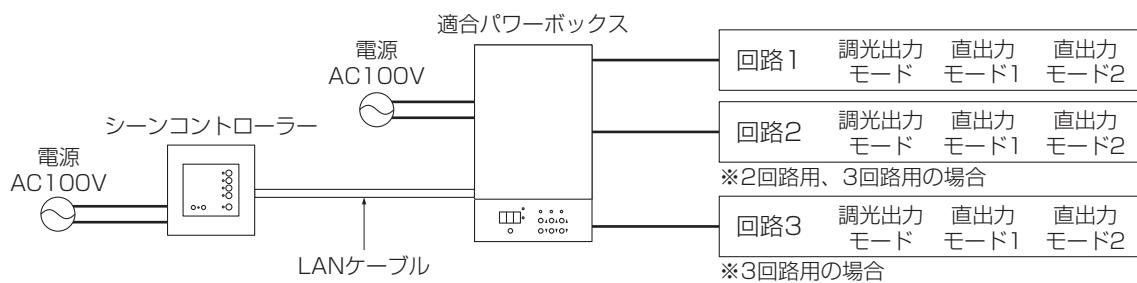
●取付け前の注意事項について

- 取付けにはスイッチボックス(市販品: 2個用スイッチボックス深形「JIS C 8340/8435適合品」)を使用してください。

- 複数台を並べて取付ける場合は、プレート相互間隔をそれぞれ、上下10cm、左右3cm以上離してください。

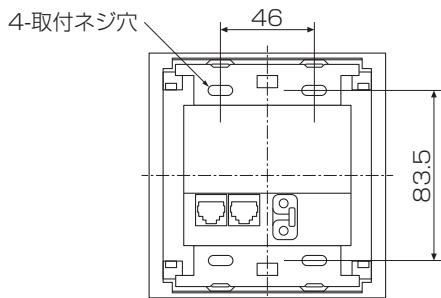
推奨穴	埋込必要深さ
85×75mm	70mm

●システム図



●取付寸法図

単位：mm



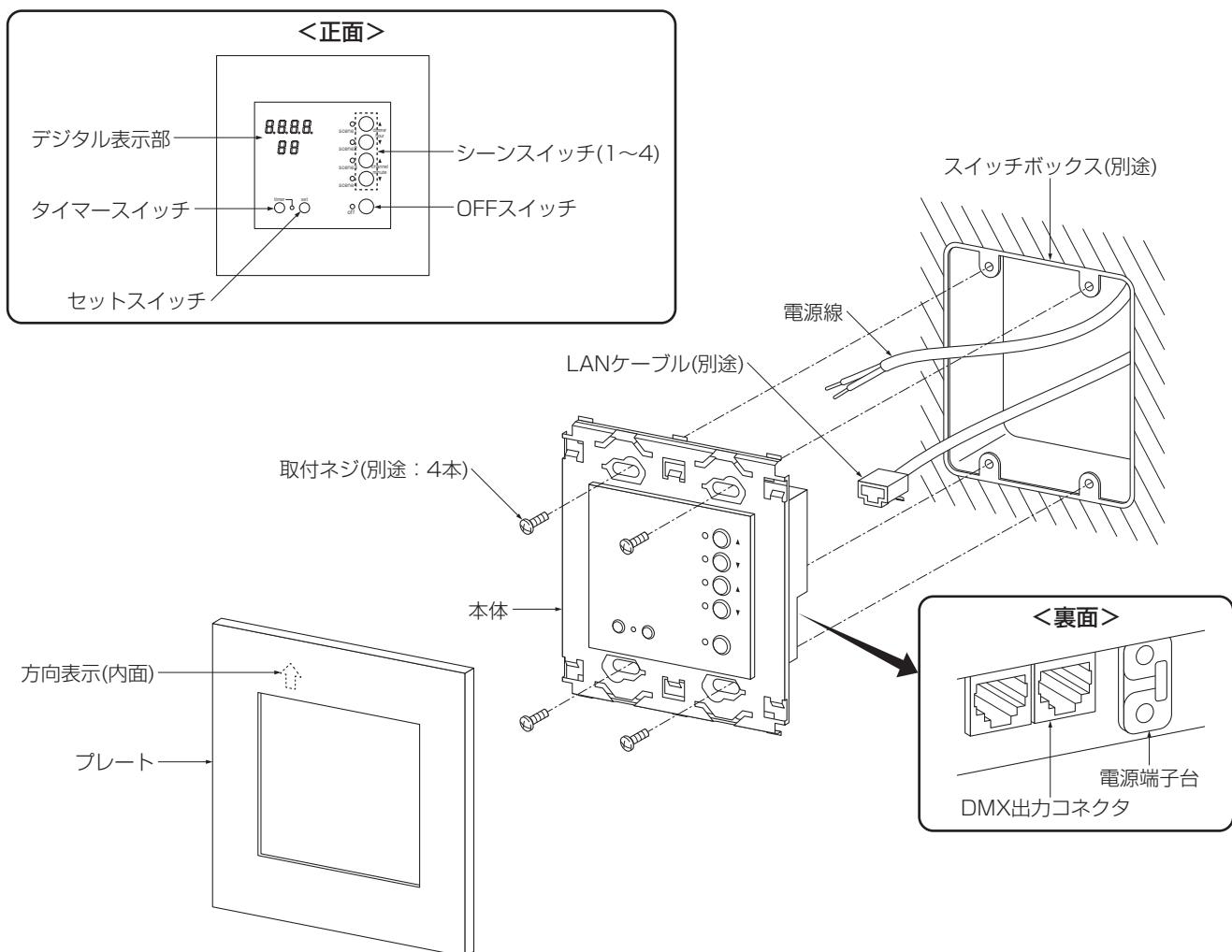
●各部のなまえと取付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください。

取付け前の準備

※下図は、簡略した図です。

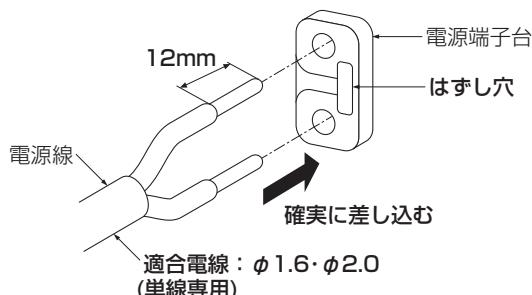
- 本体からプレートを取り外す。



1 電源線を接続する

- 電源線を電源端子台に適切、確実に差し込む。

電源線を取り外す場合は、マイナスドライバー等をはずし穴に差し込み、電源線を引き抜く。



2 LANケーブルを接続する

- LANケーブルをDMX出力コネクタに確実に差し込む。

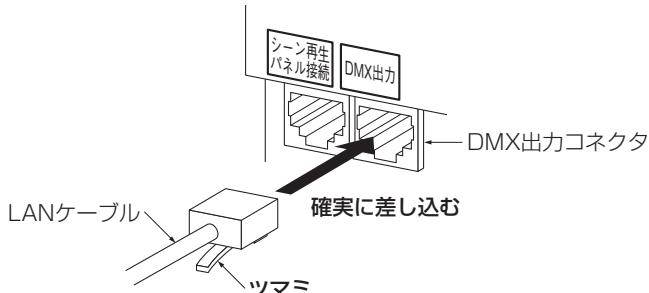
※LANケーブルを誤配線しないでください。

※LANケーブルはスイッチングハブ等で分岐させないでください。故障の原因となります。

※LANケーブルは器具には付属していません。より線、ストレート結線、カテゴリー5以上(8芯)のものを別途ご用意ください。

※適合LANケーブル以外を使用すると、本器、パワーBOXの故障の原因となります。

LANケーブルを取り外す場合は、ツマミを押しながら、LANケーブルを引き抜く。



※本器取付け後、再度LANケーブルを着脱する場合は、必ず電源を切ってから行ってください。

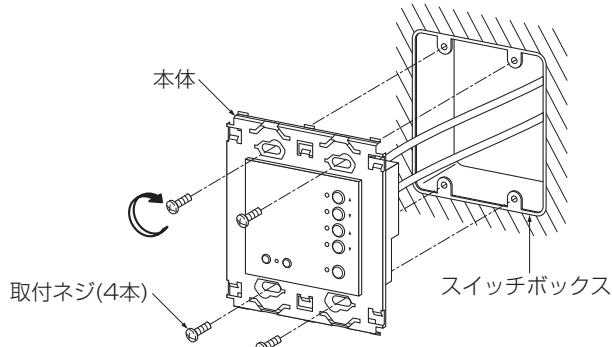
3 本体を取付ける

- 本体をスイッチボックスに入れ、取付ネジ(4本)で確実に締め付け固定する。

※取付ネジは器具には付属していません。M4のものを別途ご用意ください。

△ 注意

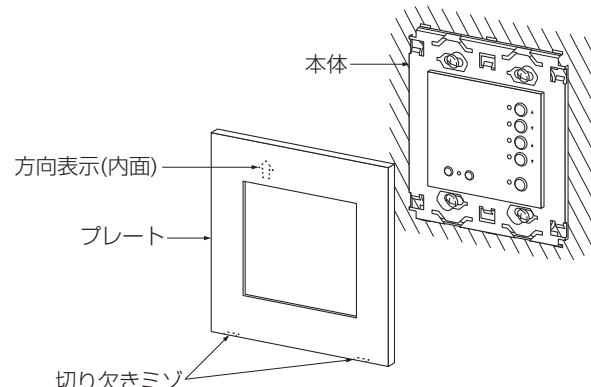
取付ネジを締め込みすぎると本体が変形し、プレートが取付かない場合があります。



4 プレートを取付ける

- プレート内面の方向表示に従い、本体に取付ける。

プレートを取り外す場合は、プレートの切り欠きミゾにマイナスドライバー等を差し込み、ひねってプレートを本体から取外す。



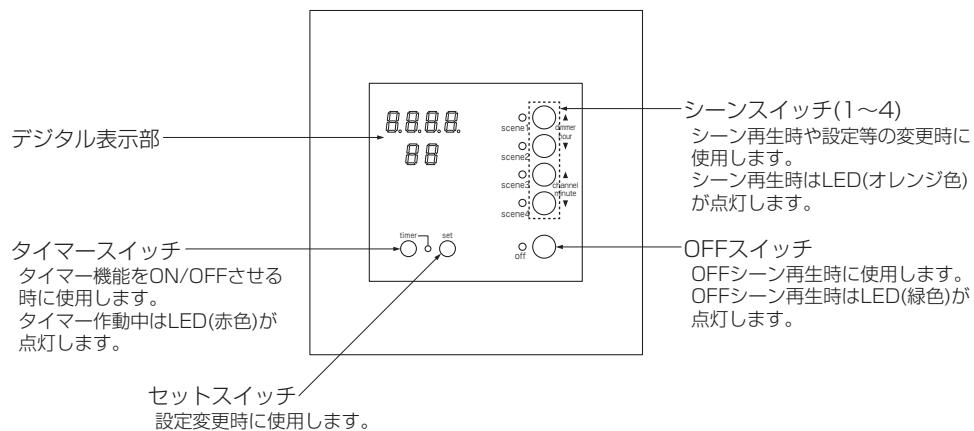
5 パワーボックスを接続する

- パワーボックスの取扱説明書に従い、パワーボックスを接続する。

●ご使用方法

各部の名称とはたらき

※下図は、簡略した図です。



電源の入切(シーン再生)について

1 電源を入れる(シーンを再生する)

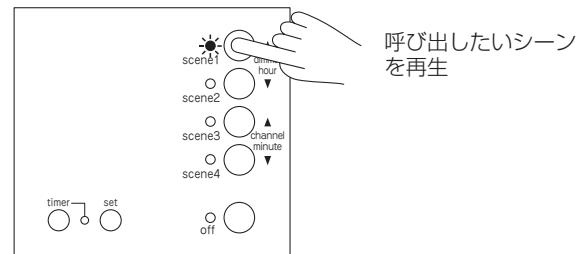
- 呼び出したいシーンの「シーンスイッチ(1・2・3・4)」を押してください。



電源が入り、シーンが呼び出されます。

呼び出したシーンのLEDが点灯します。

※フェード中はデジタル表示部にフェードタイムのカウントダウンが表示されます。



2 電源を切る(OFFシーンを再生する)

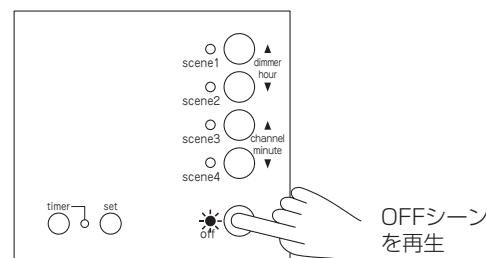
- 「OFFスイッチ」を長押し(約1秒)してください。



電源が切れます。(OFFシーンが再生されます。)

「OFFスイッチ」のLEDが点灯します。

※フェード中はデジタル表示部にフェードタイムのカウントダウンが表示されます。



各シーンのフェードタイム、チャンネル・明るさ設定について

- 各シーンのフェードタイム(切替時間)、チャンネルごとの明るさの設定をします。

[初期設定：フェードタイム5秒、明るさ0]

※OFFシーン(「OFFスイッチ」)は全消灯になっていますが、常夜灯等の用途向けにチャンネルごとの明るさを設定することができます。設定した場合は、OFFシーンにしても全消灯にはなりません。

- 「電源の入切(シーン再生)について」の操作を行い、設定したいシーン(1~4、OFFシーン)を呼び出し、下記操作を行ってください。

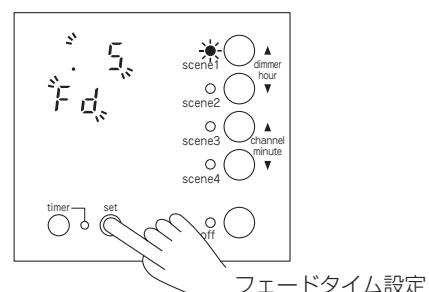
1 フェードタイム設定に切り替える

- 「セットスイッチ」を長押し(約1秒)してください。



フェードタイム設定に切り替わります。

デジタル表示部上段に呼び出しているシーンのフェードタイム、下段に「Fd」と表示されます。

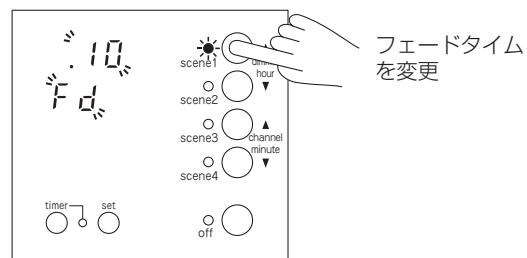


② フェードタイムを設定する

- 「シーンスイッチ(1・2)」でフェードタイムを変更(設定)してください。

デジタル表示部上段に変更したフェードタイムが表示されます。

※0~99分59秒の範囲で変更(設定)できます。



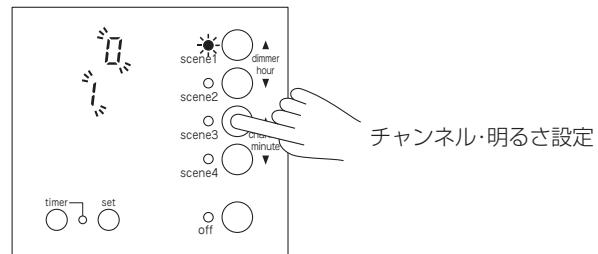
③ チャンネル・明るさ設定に切り替える

- 「シーンスイッチ(3)」を押してください。



チャンネル・明るさ設定に切り替わります。

デジタル表示部上段に明るさ、下段にチャンネルが表示されます。



④ チャンネル・明るさを設定する

- ①「シーンスイッチ(3・4)」でチャンネルを選択してください。

デジタル表示部下段に選択したチャンネルが表示されます。

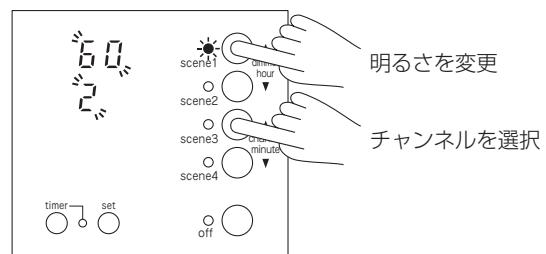
※1~40チャンネルまで選択できます。

- ②「シーンスイッチ(1・2)」で明るさを変更(設定)してください。

デジタル表示部上段に変更した明るさが表示されます。

※0~100%の範囲で変更(設定)できます。

※使用するチャンネルごとに明るさ設定を行ってください。



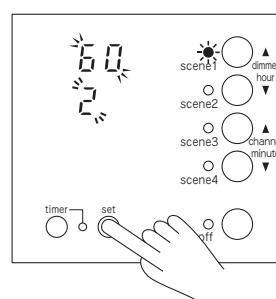
⑤ 設定を終了する

- ①「セットスイッチ」を長押し(約1秒)してください。

デジタル表示部上段の明るさが点滅します。

設定をキャンセルする場合は、「OFFスイッチ」を長押し(約1秒)してください。設定がキャンセルされ、シーン再生状態に戻ります。

デジタル表示部が消灯します。

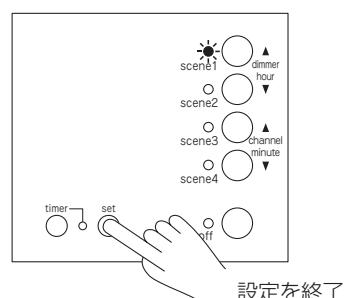


- ②再度「セットスイッチ」を長押し(約1秒)してください。



設定が保存され、シーン再生状態に戻ります。

デジタル表示部が設定前の状態(現在の時刻表示または消灯)に戻ります。



時刻設定について

1 時刻設定に切り替える

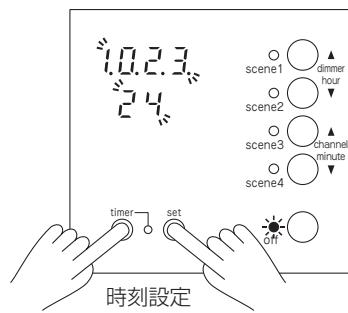
- 「タイマースイッチ」+「セットスイッチ」を長押し(約1秒)してください。



時刻設定に切り替わります。

デジタル表示部上段に「時・分」、下段に「秒」が表示されます。

※「秒」は動いています。



2 時刻を設定する

- ①「シーンスイッチ(1・2)」で「時」を設定してください。

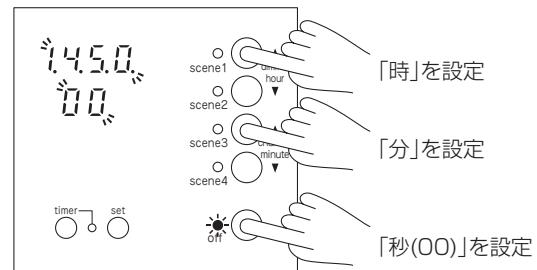
- ②「シーンスイッチ(3・4)」で「分」を設定してください。

- ③「OFFスイッチ」で「秒(00)」を設定してください。

デジタル表示部上段に設定した「時・分」、下段に「秒(00)」が表示されます。

- ④「セットスイッチ」を押してください。

デジタル表示部下段の「秒」が動き始めます。



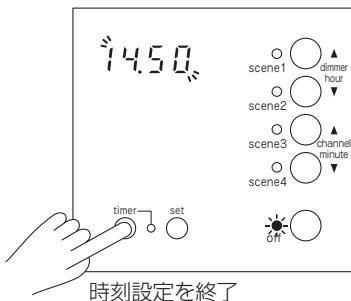
3 時刻設定を終了する

- 「タイマースイッチ」を長押し(約1秒)してください。



時刻が設定され、時刻設定を終了します。

デジタル表示部に現在の時刻が表示されます。



※時刻設定後は「タイマースイッチ」を押すごとに、デジタル表示部に現在の時刻が表示、消灯します。

タイマー設定について

- 24時間タイマーで4シーン+OFFシーンを自動再生することができます。

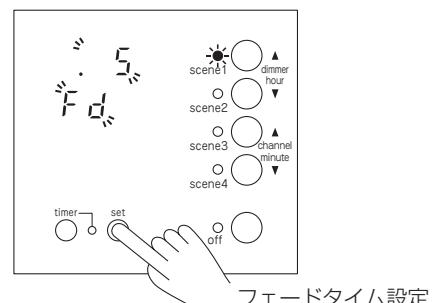
1 タイマー設定に切り替える

- ①「セットスイッチ」を長押し(約1秒)してください。



フェードタイム設定に切り替わります。

デジタル表示部上段に呼び出しているシーンのフェードタイム、下段に「Fd」と表示されます。

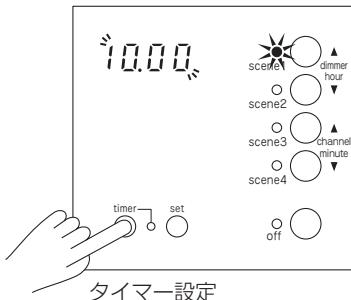


- ②「タイマースイッチ」を押してください。



タイマー設定に切り替わります。

呼び出しているシーンのLEDが点滅します。
デジタル表示部に呼び出しているシーンのタイマー時刻が表示されます。



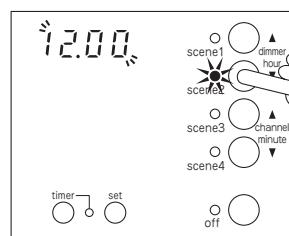
※タイマーが設定されていない場合は、「---」と表示されます。

2) シーンを選択する

- タイマー時刻を設定するシーンの「シーンスイッチ(1・2・3・4)」または「OFFスイッチ」を押してください。

選択したシーンのLEDが点滅します。

デジタル表示部に選択しているシーンのタイマー時刻が表示されます。

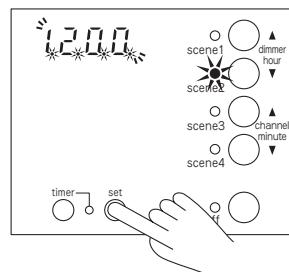


シーンを選択

3) タイマー時刻を設定する

- ①「セットスイッチ」を押してください。

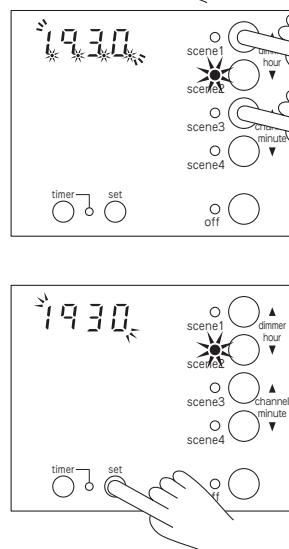
デジタル表示部のドットが点滅します。



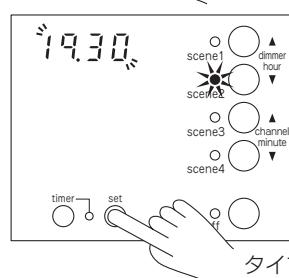
- ②「シーンスイッチ(1・2)」で「時」を設定してください。

- ③「シーンスイッチ(3・4)」で「分」を設定してください。

デジタル表示部に設定した「時・分」が表示されます。



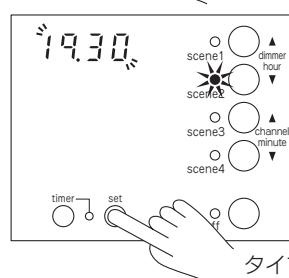
「時」を設定



「分」を設定

- ④「セットスイッチ」を長押し(約1秒)してください。

デジタル表示部のタイマー時刻が点滅します。

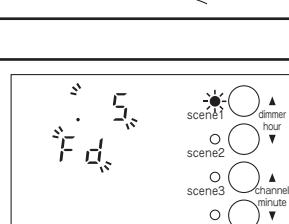


- ⑤再度「セットスイッチ」を長押し(約1秒)してください。



タイマー時刻が保存され、タイマー設定に戻ります。

デジタル表示部に設定したタイマー時刻が表示されます。



タイマー設定に戻る

4) タイマー設定を終了する

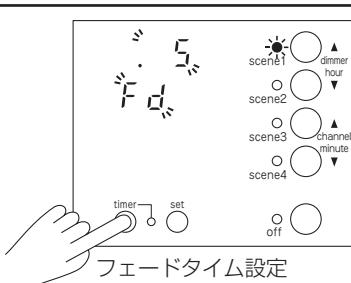
- ①「タイマースイッチ」を押してください。



フェードタイム設定に切り替わります。

呼び出しているシーンのLEDが点灯します。

デジタル表示部上段に呼び出しているシーンのフェードタイム、下段に「Fd」と表示されます。



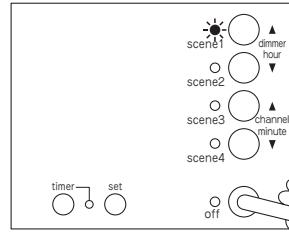
フェードタイム設定

- ②「OFFスイッチ」を長押し(約1秒)してください。



タイマー設定を終了します。

デジタル表示部が設定前の状態(現在の時刻表示または消灯)に戻ります。



タイマー設定を終了

5) タイマーを作動させる

- 「タイマースイッチ」を長押し(約1秒)してください。



タイマーが作動します。(タイマー設定した時刻に応じたシーンを再生します。)

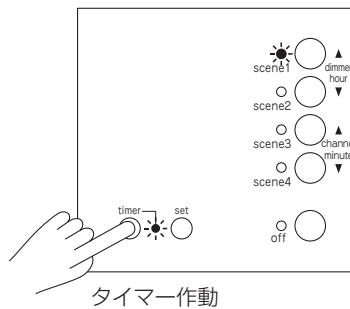
時刻に応じたシーンのLEDが点灯します。
「タイマースイッチ」のLEDが点灯します。
デジタル表示部が点灯(現在の時刻)または消灯します。

※タイマー設定が1シーンも設定されていない場合は、タイマー機能は働きません。

※タイマー設定が1シーンのみ設定されている場合は、そのシーンを再生し続けます。

タイマーを解除する場合は、「タイマースイッチ」を長押し(約1秒)してください。

「タイマースイッチ」のLEDが消灯します。



※タイマー作動時は、キーロックの状態になります。「シーンスイッチ」、「OFFスイッチ」、「セットスイッチ」を押しても反応しません。

<キーロックを解除する場合>

- 「タイマースイッチ」+「シーンスイッチ(1)」を長押し(約1秒)してください。



キーロックが解除され、タイマー作動時でもシーンの切り替えが行えます。

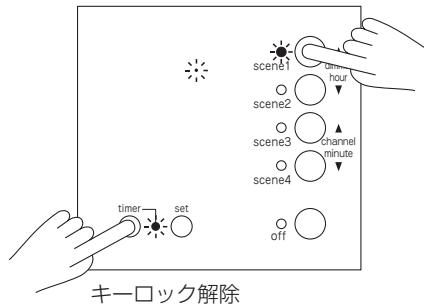
デジタル表示部にドットが点灯します。

※キーロックを解除中にタイマーを解除した場合は、キーロックは解除されたまま(デジタル表示部にドットが点灯)になります。

※キーロックを解除中にタイマーを作動させてもキーロックの状態なりません。

キーロックの状態にする場合は、タイマー作動時に「タイマースイッチ」+「シーンスイッチ(1)」を長押し(約1秒)してください。

デジタル表示部のドットが消灯します。

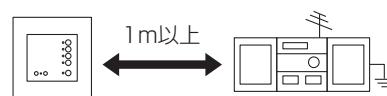


●ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません。

〔周囲の影響〕

- 使用時、内部素子の発熱により本体表面が50~65°になることがあります、異常ではありません。
- シーンコントローラー、内部の電子部品がうなり音を発生することがあります、異常ではありません。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビ等の音響、映像機器に雑音が入ることがまれにあるので、下記のような対策を実施してください。
 - ①オーディオ機器のアースを確実にとってください。
 - ②チューナ(ラジオ)にはアンテナを張ってください。
 - ③本器と他の機器との間は1m以上離してください。



※異常を感じた場合は、販売店、工事店または弊社「CSセンター」までお申し出ください。

●点検とお手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください。

- 明るく安全に使用するために6ヶ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

- ・正常に点灯しますか。
- ・壁面との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- ・カバー(セード)等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。

- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

※シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

●仕様

品番は器具のラベルをご参照ください。

品名	品番	定格電圧	周波数	消費電力	記憶シーン数	チャンネル数
シーンコントローラー (タイマー機能付)	LZA-92772	交流 100V	50/60 Hz共用	4W	4シーン+OFFシーン	40チャンネル

適合LANケーブル	適合照明器具	
より線、ストレート結線、 カテゴリー5以上(8芯)	調光可能LED器具	LED照明器具には、調光可能なタイプと調光できないタイプがあります。各LED照明器具の仕様をカタログや仕様図でご確認ください。
	ダウントランス(電子トランス)	DP-36282E・DP-36283E
	白熱灯	ハロゲン球含む

- スイッチボックス取付対応です。(2個用スイッチボックス深形「JIS C 8340/8435適合」)

- 適合照明器具専用です。

- 取付けには必ず適合パワーボックスをご用意ください。

- 1~4シーンの再生、OFFシーンの再生が可能です。

- 24時間タイマー機能付です。

- フェードタイムは、0~99分59秒(1秒単位)で設定できます。

- LEDは1%~100%まで調光可能です。(器具により異なります。)

- 白熱灯は0.1%~100%まで調光可能です。

<適合部品(別売)>

品名	品番	
パワーボックス	PWM用	LZA-91486・LZA-91487
	位相制御用	LZA-92777・LZA-92778・LZA-92779

●保証について

- この商品の保証期間は1年です。詳細は弊社カタログをご参照ください。

※保証期間の例外

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

- 保証書について

保証書が必要な場合は、弊社「CSセンター」までお申し出ください。

- 補修用性能部品の保有期間

弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品を維持するために必要な部品です。

●商品についてのご相談

CSセンター (0570)003-937(ナビダイヤル 全国共通)へご連絡ください。

受付時間(月~金曜)9:00~17:00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付しておりません。